

牧之原畑地かんがい事業の概要

○事業の目的

長島ダム建設事業・国営・県営事業により、農業用水施設や農道、排水路、農地造成を実施し、牧之原農業用水を活用して、茶の生産性向上による農業経営の安定と営農労力の節減を図り、農業の近代化、ひいては、地域農業の振興に資することが目的です。



事業のあゆみ

昭和40年2月、水の乏しい牧之原台地に**島田市ほか8町の首長が、国及び静岡県知事に対して、国営事業で牧之原台地の生産基盤の整備を請願**いたしました。

以降、昭和41年11月に「牧之原畑地かんがい事業推進協議会」が発足、地元推進体制の構築や推進活動が展開されるとともに、県調査事務所の開設や農水省直轄調査により、事業化に向けた事業区域や工種等の検討が進められました。

- S40 畑地かんがい事業実施陳情(1市8町)
- 41 牧之原畑地かんがい事業推進協議会発足(1市8町)
- 43 静岡県牧之原畑地かんがい調査事務所 開所
- 44 農林省直轄調査開始(県調査事務所内)
- 46 牧之原畑地かんがい事業区域変更(2市7町)
- 47 県営畑地帯総合土地改良事業・牧之原地区全体計画樹立
- 県営畑地帯総合土地改良事業着手(牧之原南部・日東地区)
- 48 国営事業全体実施設計の作成
- 牧之原畑地総合整備土地改良区設立
- 49 県営畑地帯総合土地改良事業着手(牧之原西部地区)
- 50 県営畑地帯総合土地改良事業着手(牧之原東部地区)
- 52 長島ダム建設工事着手
- 53 国営牧之原農業水利事業着手
- 61 河川法に基づく本水利権取得
- 63 牧之原揚水機場完成(400mmポンプ1台設置)
- H1 河川法に基づく暫定豊水利権取得
- 牧之原農業用水通水式
- 3 国営牧之原土地改良事業計画変更確定
- 7 牧之原農業用水最南端到達記念式(御前崎町白羽)
- 9 県営畑総事業…9地区に分割 国営事業完工式
- 10 基幹水利施設管理事業採択(事業・管理主体2市7町)
- 12 長島ダム湛水試験開始
- 13 長島ダム湛水試験終了 長島ダム竣工式
- 長島ダム運用開始
- 14 土地改良区愛称「水土里(みどり)ネット」に決定
- 17 県営畑総事業計画変更確定
- 22 県営畑総事業 県営畑総I期9地区事業完了
- 23 国営造成土地改良施設整備事業(特別監視制度)事業計画確定
- 25 県営畑総事業 県営畑総II期7地区事業完了

長島ダム建設事業

- ◆長島ダムは、大井川の上流、川根本町地先に建設された多目的ダムで、洪水調節、流水の機能の維持、かんがい、水道用水・工業用水の供給を目的としています。
- ◆昭和47年の調査開始から29年余りの歳月をかけて平成14年に完成しました。
- ◆高さ109m、長さ308m、総貯水容量7,800万m³の重力式コンクリートダムです。
- ◆事業主体 国土交通省

国営牧之原農業水利事業

- ◆牧之原農業用水の水源は、大井川上流の長島ダムに求め、中部電力川口発電所で放流された水を、川口取水工(大井川広域水道用水供給事業と共同)から農業用水として最大3.045m³/秒を取り、導水路を経て牧之原揚水機場で台地上に揚水し、金谷吐水槽から樹枝状に施工された管路約86kmにより、5,145haの茶園地帯に送水し、多目的かんがいを行うものです。
- ◆事業主体 農林水産省
- ◆関係市 島田市・牧之原市・掛川市・菊川市・御前崎市
- ◆受益面積 5,145ha
- ◆計画取水量 最大3.045m³/秒
- ◆事業年度 着手：昭和53年度 完了：平成9年度
- ◆事業費 325億円

県営畑地帯総合整備事業(牧之原9地区)

県営畑地帯総合整備事業は、国営施工の分水工から下流の支線水路、ファームポンド、加圧機場および散水施設などの畑地かんがいの施設と農道などの基盤整備を併せて施工しました。

- ◆事業主体 静岡県
- ◆I期事業
 - ①昭和48年度～平成8年度
牧之原南部、西部、東部、日東地区の4地区
・関係市町 2市7町
(島田市、掛川市、榛原町、相良町、御前崎町、菊川町、小笠町、浜岡町)
 - ②平成9年度～平成22年度(担い手育成型)
牧之原島田、金谷、榛原、相良、御前崎、掛川、菊川、小笠、浜岡の9地区
・関係市 (島田市、掛川市、御前崎市、菊川市、牧之原市)
 - ③受益面積 5,776ha(最外周面積)
 - ④総事業費 881億3千3百万円
- ◆II期事業(担い手支援型)
 - ①平成17年度～平成25年度
牧之原朝比奈、仁田、勝間田、切山、坂部、片浜、鬼女新田の7地区
・関係市 御前崎市、牧之原市
 - ②受益面積 412ha(I期事業受益面積の内数)
 - ③総事業費 31億7千9百万円
- ◆負担区分
 - ①平成8年度まで 国50% 県25% 地元25%
 - ②平成9年度以降 国50% 県30% 地元20%
- ◆地元負担のうち
 - 第1ステージ(ファームポンド)までは、関係市で負担
 - 第2ステージ以降(第2、第3ステージ)は、一部を関係市が助成



長島ダムの概要

- ◆ダムの形式：重力式コンクリートダム
- ◆ダムの長さ：308m
- ◆ダムの高さ：109m
- ◆貯水池の広さ：2.33km²
- ◆水を貯める量：7,800万m³
- ◆建設事業費：1,670億円
- ◆工期：昭和52年度～平成14年度
- ◆管理：国土交通省中部地方整備局
長島ダム管理所



国営造成施設の概要

- ◆取水工：川口取水工(農水・上水・工水共同施設)
- ◆導水路：1号トンネル 大井川サイホン 2号トンネル 大代川サイホン
- ◆揚水機場：牧之原揚水機場 400mmポンプ2台 700mmポンプ2台
吸水槽 8,143m³ 水管理制御設備
- ◆吐出水槽：金谷吐水槽 10,240m³
- ◆調整水槽：10箇所 貯水総量83,310m³
- ◆幹線水路：78,112m(中央、掛川、阪本、榛原、菊川、相良、新谷)
- ◆支線水路：8,236m



川口取水工



牧之原揚水機場



調整水槽(1号)

県営造成施設(農業水利施設)の概要



スプリンクラー



給水栓



加圧ポンプ



ファームポンド

給水スタンド